

ウォーキングだより NO. 224

2024. 3 月

発行：スポーツ連盟三重 ウォーキングクラブ 発行責任者：井岡大義

〇2月の例会報告

◇28日(水) 経ヶ峰・常明寺跡

【参加者】浅尾、和泉、伊藤(孝)、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、川北、北川、木村、竹上、豊田、仲、西村、濱口(安)、東出、丸林 計) 16名

【コース】比佐豆知菅原神社—赤地蔵—常明寺跡—比佐豆知菅原神社—大師堂

今回も2月と思えぬ暖かい上天気にも恵まれました。俗に草生天神と呼ばれる比佐豆知菅原神社に集合。プラチナ組の二人はここから直接、下の大師堂へ。我々は9:35分、比佐豆知菅原神社を出発。経ヶ峰はいくつも登山道がありますが神社からの平尾コースを登ります。時々振り返ると津市の町並、伊勢湾、



神島、御嶽等素晴らしい眺望が広がります。15分程登った所に赤地蔵があります。祠の中に20体の石地蔵が安置され、万病によく効き、病気を治癒してもらった人は、お礼として地蔵さんにベンガラを塗ったので、赤地蔵といわれるようになったそうです。特に下の病気にご利益があるとのことで、手を合やす人も多かったようです。赤地蔵から少し上り、左は経ヶ峰山頂へ向かう別れ道を右に進み常明寺跡へ。荒れた山道を10分ほど進んだ所に常明寺跡がありました。織田信長の伊勢侵攻の際に、焼き討ちにあい焼失したとのことですが石を組んだ基壇や礎石、井戸等が残っています。ま

たこの寺は八百比丘尼伝説（人魚の肉を食べた為に八百まで生きたという）との関わりがあるとされています。来た道を戻り比佐豆知菅原神社を横切り、すぐ下の大師堂へ。ここはなんと四国88ヶ所、西国33ヶ所めぐりをいっぺんに出来る所なのです。「近くにこん



常明寺跡にて

な面白い場所があったなんて」という声も聞こえます。お金と時間の物凄い節約で功德を積めるとあって皆さん真面目に回られたようです。11:45分、大満足のうちに大師堂で解散し帰路につきました。(井岡大義)

○3月の例会報告

◇9日(土) 小俣・御菌

【参加者】浅尾、穴見、和泉、一木、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、木村、竹上、仲、西村、濱口(安)、別所、丸林、宮本、米倉(哲) 計16名

【コース】宮川駅—離宮院跡—宮川親水公園—宮川大橋—ラブリバー公園—山田奉行所跡—臥龍梅公園—新開バス停—宇治山田駅・伊勢市駅

JR宮川駅を10時に出発し、すぐそばの離宮院跡で集合し自己紹介しました。離宮院跡とは伊勢神宮齋宮の離宮があった所で、かつて齋王が年3回伊勢神宮へと向かう途中に立ち寄って宿泊した場所です。



離宮院跡を出て田んぼの中の一本道を通り宮川親水公園の堤防を歩きました。小俣駅近くでプラチナ組の2人と別れ、宮川の左岸の堤防を歩いた後、宮川大橋を渡りました。そして広い河川敷を持つ右岸のラブリバー公園に着きました。3月になったというのに強風の吹く寒い日で、なんとか風を避けられる場所を見つけて昼食を

摂ろうと、国道23号線の高架下に行きました。11時40分、橋桁に張り付くようにして座り、お弁当をいただきました。たしかに風が無くて良かったのですが、ホームレスにでもなった気分でした。昼食後、宮川の右岸の堤防を歩きましたが風が強く寒くて、寒くて…、少しして堤防の上ではなく少し下がったところを歩いたら風が無くてとても歩きやすくなり、たった2~3m下がっただけで違うことを実感しました。その後、小林の集落に入るとすぐに山田奉行所記念館に着きました。大岡越前を演じている加藤剛の写真があり、お裁きをしたという部屋や裁きを受ける罪人が座ったお白州など説明



を聞きながら見学できました。お白州に白い砂利を敷いたのは、白が裁判の公平さと神聖さを象徴する色であったからと言われてます。そして、街中を歩いて臥龍梅公園に行きました。太宰府に流された菅原道真が無実を晴らすため、伊勢神宮に使いを送り梅を植栽させたという臥龍梅ですが、ゆっくり観

賞する暇はなく急いでゴールの新開バス停に向かいました。急いだかいがあつて、13時34分のバスに間に合い帰路につきました。途中みぞれが降る寒い日でしたが、長い宮川大橋を渡ったり、山田奉行所跡を見学したりと楽しい約10キロのウォーキングでした。〔木村順子〕

◇17日(日) 佐久島

【参加者】穴見、和泉、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、越後、木村、竹上、西村、東出、丸林
外) 辻岡、村瀬 計13名

アートと自然の島、佐久島をめぐるしました。名古屋で近鉄から名鉄に乗り換え西尾駅へ。西尾駅からバスで一色漁港へ行きましたが、30分ほど乗ったにも拘わらず200円、ビックリしました。一色漁港からの船賃は往復で1,660円、バス代が安かっただけに高く感じました。9:50佐久島西港を出発し、海沿いの弁天サロン南の坂を上り、三河湾の黒真珠と称される黒壁集落(西集落)の迷路のような細い路地



おひるねハウス

を通過して築約100年の空き家を利用した大葉邸へ。廃屋までアート作品にされることに脱帽。石垣海岸へ出て人気のおひるねハウスでパチリ。少し戻ってフラワーロードで東集落に向かう予定が何故か北の海岸線へ。そのまま海沿いに護岸道を進みましたが、海中で堆積した地層の姿を見ることができました。北のリボンに登り、星を想う場所を通り11:30分、島最高峰の標高38m秋葉山へ。「食



北のリボン

事はまだ？」という声を抑えて更に進み、全国にある富士山のなかでもっとも低い山といわれる富士山へ。ここでお待ちかねの昼食になりました。食後、佐久島の秘密基地アポロを見てから佐久島のお庭がある大島へ。見事な梅園がありましたが残念ながら時期遅れでした。ここの階段を降りた岩場で干潮だったため、貝やおさを取る事ができ数人が必死に収穫していました。小雨が降ってきたため西港へ行くことは止めて、堤防にカモメが整列するカモメの駐車場を見てから14:00佐久島東港に到着。



14:50 発の船で一色漁港に戻りました。あちこちに弘法さんの祠があり（佐久島弘法八十八ヶ所巡り）、藪椿が迎えてくれる素敵なコースでした。（井岡大義）

◇25日(月) 横輪 雨のため中止

○4月の例会 集合場所・時間

◇5日(金) 万灯呂山展望台

集合場所・時間：亀山駅発 8:03 関駅発 8:10 に乗ります 要弁当

加茂、木津を經由して山城多賀駅に行きます。万灯呂山展望台は北は京都市内から、南は関西文化学術研究都市を一望できる絶好の場所です。約9キロの一部山登りもある楽しいコースです。

◇12日(金) 吉野山 桜 プラチナ可

集合場所・時間：橿原神宮発 9:00 吉野行きに乗ります 要弁当

10年ぶりに吉野山の桜狩りを楽しみます。

中川駅発 7:15 の急行（津発 7:45 「ひのとり」でもOK）で八木へ。橿原神宮を經由して吉野に向かいますが、プラチナ組は吉野駅からロープウェイで山頂へ、ウォーク組は大和上市駅で下車してタクシーで宮滝バス停まで行き、そこから約8キロ登山して奥千本を目指します。ウォーク組はタクシーの関係で定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みを!!

◇21日(日) 松阪森林公園・観音岳 プラチナ化

集合場所・時間：10:00 松阪森林公園 要弁当

7年ぶりの観音岳登山です。伊勢湾方面から知多半島までの眺望が楽しめます。車の乗り合わせで行きます。

◇27日(土) 津島・藤 プラチナ可

集合場所・時間：名鉄弥富駅 9:15 分 要弁当

津発 8:18 分、白子発 8:32 の近鉄急行が近鉄弥富駅に 9:10 分に到着します。名鉄弥富駅発 9:19 で津島に向かう予定です。津島神社の門前町津島を9年ぶりに訪ねます。見事な藤の花が迎えてくれるはずです。

※例会予定日変更のお知らせ

7月16日(火)に予定していた宇賀溪は7月15日(月・休)に変更します。

【23年度会費納入のお願い】

23年度会費未納入の方は、例会時に持参していただくか、井岡か池田さんに手渡してください。無理な方は振込みをお願いします。

年会費 3,600 円（重複会員 2,160 円）です。郵送会員は更に郵送料 1,008 円もお願いします。

◇ゆう貯銀行から振り込む場合

通帳の振込先 ゆう貯銀行

記号:12290 番号:33197871 名前:三重ウォーキングクラブ

◇他行から振込む場合

ゆう貯銀行 【店名】二二八 【読み】ニニハチ 【店番】228

【預金種目】普通預金 【口座番号】3319787

次回運営委員会

4月 23日 (火) (p.m.3時)

河芸井岡宅